

社会的責任を明確化

前田道路

前田道路は、『MAEDAROAD SUSTAINABILITY REPORT 2022』を発行した。写真。より豊かで快適な社会づくりへの貢献を続けるため、ステークホルダーとのコミュニケーションが大切であるとし、持続可能な事業活動を通じて果たすべき社会的責任を明確にしている。

前編では、持続可能な社会の実



現に向けて、全てのステークホルダーから愛される企業を目指すとする今泉保彦社長のトップメッセージをはじめ、快適で潤いのある生活空間を創造し、豊かな地域社会の発展に貢献する同社のCSR（企業の社会的責任）、本業を通じた社会課題解決として、「低炭素素材」の製造・販売による地球に優しい道づくりへの挑戦など、全てのステークホルダーにとって、手に取りやすさをコンセプトに、読み物的な要素を含め自社の活動を紹介している。

後編では、サステナビリティ活動をまとめている。「環境」で気候変動への取り組み、資源循環型社会の構築、環境配慮・持続型技術など、「社会」で品質向上や安全・衛生への取り組み、健康経営、ワークライフバランス、多様な人材の活躍推進など、「ガバナンス」でコーポレート・ガバナンスなどについて、それぞれ方針や考え方を掲載している。

